広島市立広島市民病院
磁気共鳴断層撮影装置（MRI）
技 術 仕 様 書

広島市立広島市民病院

1. 調達物件の背景及び目的

現在当院では2台のMRIが稼働しているが、予約は2~3ヶ月待ちとなっており、予約が取れないため外部の病院に検査依頼を出している。また、それだけでなく毎日の緊急検査も外来・病棟問わず多い。それに加えMRI分野における技術の進歩が著しいため日々新たな検査方法が提案され、各科からの要望も増える一方である。広島市の中核病院としてそれらの要望に応える必要がありMRIの最新技術を用いて医療画像を提供するためには、現在の2台体制では限界があり、新しい3TMRIの増設を行う必要がある。現状は日々の検査や緊急検査をこなすために時間を切り詰めて検査を行っているが、3台に分散させることで、時間外の削減と時間的余裕による医療安全の効果が期待できる。

2. 調達物品名及び較正内容

超伝導磁気共鳴画像診断 (MRI) 装置	一式
構成内訳	
MRI 装置	一式
検査用コイル	一式
検査室内監視カメラ & モニター	二式
既設の病院画像記録装置との連携	一式
周辺機器	
MRI 対応自動注入機	
患者・検査情報管理用ノート PC	
画像管理用 PC	
MRI 対応オーディオシステム	
磁性体探知機	
患者監視、画像参照、カンファレンス用モニタ	
操作机・椅子・PC 用机・電話機等	
患者更衣室用ロッカー (4 連)	
荷物用ロッカー (9 連)	
その他周辺機器等	

上記の他、撤去・廃棄・搬入・据付・配管・配線・調整等を含む。

3. 技術的要求要件

- (1) 本調達物件に係る性能、機能及び技術等（以下「性能等」という。）の要求要件（以下「技術的要件」という。）は、別紙に示すとおりである。
- (2) 技術的要件は、全て必須の要求要件である。
- (3) 必須の要求要件は、発注者の必要とする最低限の要求要件を示しており、本調達物件の性能等がこれを満たしていないとの判断がなされた場合には不合格となり、落札決定の対象から除外する。

- (4) 本調達物件の性能等が技術的要求を満たしているか否かの判定は、広島市立広島市民病院医療機器選定委員会及び広島市立病院機構本部事務局で実施する入札契約審査会において、本調達物件に係わる技術仕様書に対する提案書やその他入札説明書で求める提出資料の内容を審査して行う。
- (5) 本調達物件の構成においては、全て新品であること。引上げ品等使用している場合は落札決定の対象から除外する。

4. その他

(1) 仕様に関する留意事項

- ① 本調達物件のうち医療用具に関しては、入札時点で「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律（旧薬事法）」に定められている製造の承認を得ている機器であること。
- ② 本調達物件は、入札時点で製品化されていることを原則とする。ただし、入札時に製品化されていない機器で応札する場合は、技術的要件を満たすことが可能な旨の説明書、開発計画書、納期に間に合うことの根拠を十分に説明できる資料及び確約書等を提出すること。

(2) 提案に関する注意事項

- ① 提案に際しては、提案システムが本仕様書の要求要件をどの程度満たすか、あるいはどのように実現するかを要求要件ごとに具体的、かつ、分かりやすく記載すること。
したがって、本仕様書の技術的要件に対して、単に「できます。」「提案します。」といった文章のみで、その根拠となるデータ等を示さず具体性のない提案書の場合、評価できないため不合格とする。
- ② 提出資料等に関する照会先を明記すること。
- ③ 提出された内容について、ヒアリングを行う場合があり、ヒアリングについて打診を受けた場合は、必ず対応すること。